

令和元年度 千葉県国民保護共同実動訓練 の概要

10時 0 5 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55 11時 0 5 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55 12時 0 5 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55 13時 0 5 10 15

幕張メッセ

国際展示場 11ホール内

ホール脇

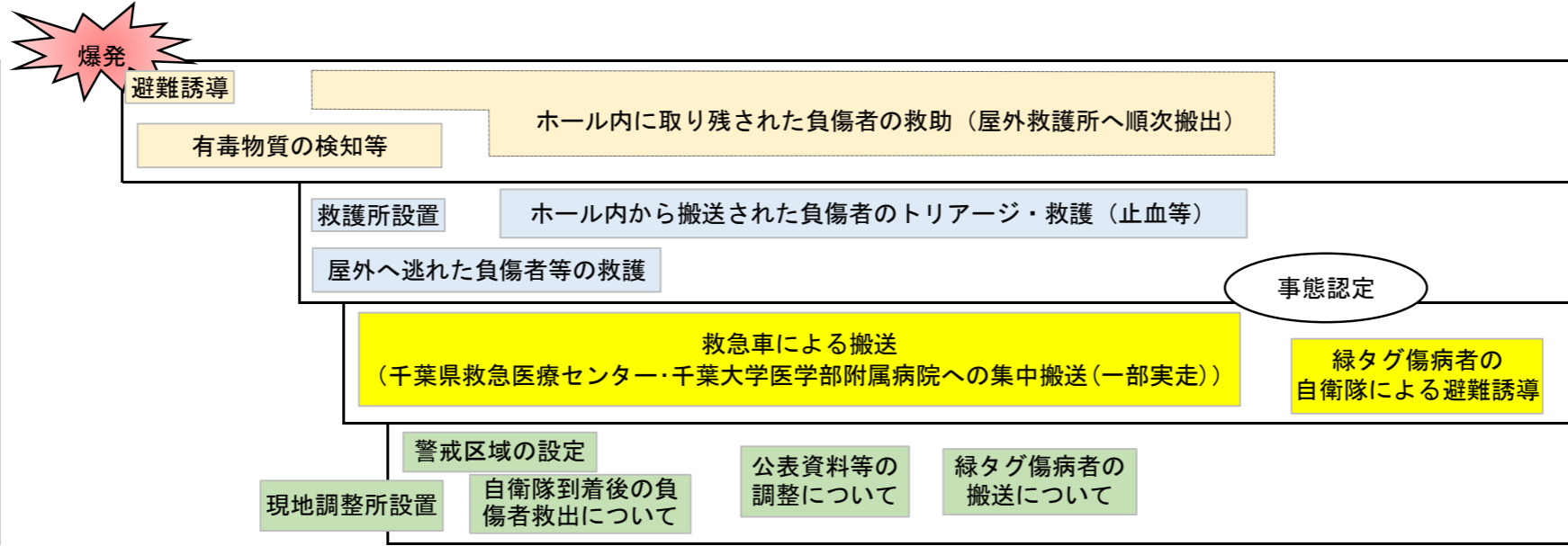
※自衛隊による避難誘導は、東京ガス隣接地で実施

初動対処訓練

応急救護訓練

負傷者搬送訓練

現地調整所運営訓練



- 【訓練のポイント】**
- ① 救助活動の安全を確保するため、有毒物質の検知や不審物の検索を実施。
 - ② 連続テロによる二次災害のおそれがあり、DMATが現場で活動することは困難なため、救急隊が止血等の応急処置を施したうえで、近隣の救急救命センターに搬送。（現場で病院を選定する分散搬送は行わない）
 - ③ 国民保護法に基づく「緊急対処事態」に認定されることにより、自衛隊が武器を携行して、避難誘導等を実施。

来賓視察
ホール内10:00～10:40、屋外10:45～11:00

来賓視察
12:15～12:40

閉会式
1300～1315

報道取材
ホール内10:00～10:35、屋外10:40～10:55

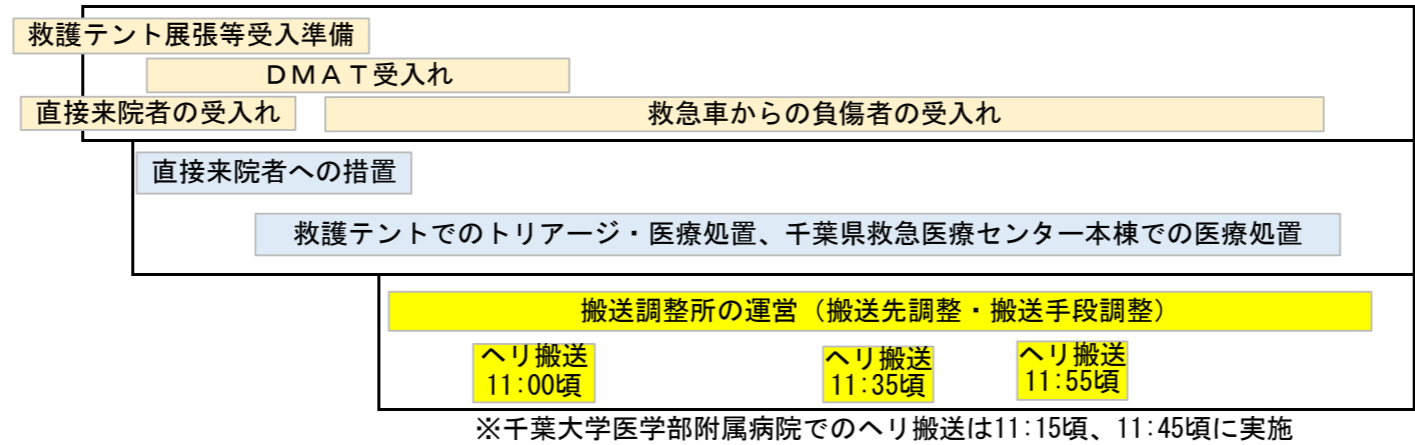
報道取材
訓練12:05～12:40、閉会式13:00～13:15

千葉県救急医療センター

負傷者受入訓練

医療救護訓練

負傷者搬送訓練



来賓視察
11:15～11:35

報道取材
11:10～11:50

- 【訓練のポイント】**
- ① テロ現場で応急処置を受けた負傷者について、医師がトリアージを行い、本格的な処置を行う病院を選定。
 - ② DMAT及び救急隊員等で構成する「搬送調整所」を設置し、後送先病院の選定及び搬送手段を調整。
 - ③ 後送先病院への搬送をヘリコプターで実施。
・千葉県救急医療センター→自衛隊中央病院
・千葉大学医学部附属病院→松戸市立総合医療センター
自衛隊中央病院

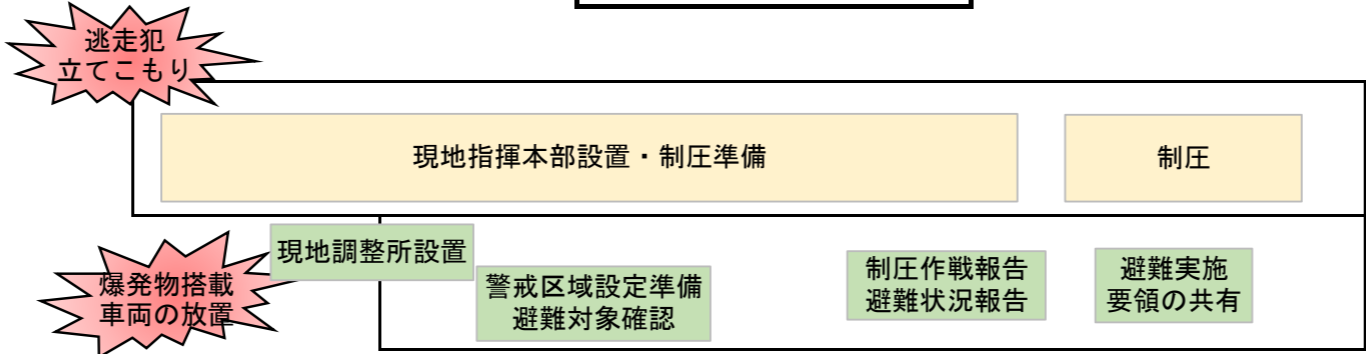
※千葉大学医学部附属病院においても同様の訓練を実施

津田沼浄化センター・習志野市クリーンセンター

立てこもり制圧訓練

現地調整所運営訓練

（新習志野駅前商業施設に見立てて訓練を実施）



来賓視察
11:50～12:05

- 【訓練のポイント】**
- ① 警察による立てこもり犯の制圧現場は、現地指揮本部及び現地調整所の運営訓練会場に設置するモニター画面で御覧いただけます。（直接、視察・取材することはできません。また、モニターの撮影、映像の提供はできません）
 - ② 習志野市・消防・警察など関係機関による、現地調整所の設置・運営、住民避難計画等の調整。